

「農山漁村の宝」活性化優良事例

白神自然学校が選定

農家レストラン、民泊評価

鱒ヶ沢

鱒ヶ沢町で廃校舎を活用した農家レストランなどの事業を行っているNPO法人白神自然学校一ツ森校が本年度の東北農政局「ディスプレイ農山漁村(むら)の宝」に選定された。同法

人の永井雄人代表理事(65)ら関係者6人がこのほど、町役場を訪れて平田衛町長に報告し、活動の充実を誓った。

ディスプレイ農山漁村の宝は「強い農林水産業」や「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、地域のポテンシャルを引き出して活性化や所得向上に取り組み優良事例を選定し、広く発信している。本年度は東北農政局管内で応募があった184団体の中から14団体が選定された。



「ディスプレイ農山漁村の宝」選定を平田町長(左)に報告した永井代表理事(右)ら白神自然学校一ツ森校の関係者

白神自然学校一ツ森校は2003年設立。同年に閉

校した旧一ツ森小学校の校舎を活用し、白神山麓の豊かな自然を生かした体験活動や首都圏からのグリーンツーリズムを推進してきた。12年には、一ツ森地区で取れる新鮮な野菜や山菜、赤石川の名産(金アユ)など地元の素材を使った料理を味わえる農家レストラン「しらかみ」をオープン。周辺地区の女性10人ほどがレストラン運営や農家民泊などの活動を支えている。

永井代表理事は「お母さんたちが元気に働く場があることは大事。これからも地域の活性化と後継者つくりを進めたい」と強調。神悦子さん(60)は「仲間で一生懸命力を合わせてやってきたことが認められうれしい」と話した。平田町長は「長年の活動に敬意を表したい。これからも健康に気を付けて頑張ってほしい」と激励した。(藤田慎慈)

13日 (旧12月8日) 日曜日 (日刊)

2019年(平成31年)

1月13日

日曜日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ニュースはウェブ東奥 検索



〒030-0180 青森市第二問屋町3丁目1番89号 ©東奥日報社 2019



津軽総合

本社社会部

☎0177(730)1173
FAX(730)1141

五所川原支局

☎0173(35)543
FAX(35)0035

つがる支局

☎0173(42)3130
FAX(42)50080

鱒ヶ沢支局

☎0173(72)22
FAX(72)66